

多機能アスコン

少量製造にも対応

大成ロテック 特殊添加剤を混合

大成ロテックは、ひび割れやわだち掘れの発生を同時に抑える多機能アスコンを製造できるプラントミックス型の添加剤を開発した。

ゲル状の改質材を特殊な樹脂でコーティングした添加剤を、市販のアスファルトに加えてミキサーで混合するだけで同アスコンを製造可能。少量製造・出荷にも対応する。

開発した添加剤「リラクスファルトHTP」（1個当たり45g）は、実用化

済みの多機能アスコン用改質アスファルト「リラクスファルトHT」と同程度の性能を備える。

リラクスファルトHTPを用いた多機能アスコンは、一般的なわだち掘れ対策用の改質アスコンと比較して同等以上のわだち掘れ抵抗性を確保。疲労によるひび割れには70倍以上の抵抗性を持つ。

これまで12万平方メートルの施工実績を有するリラクスファルトHTは、品質を安定させるため大量に製造しなくてはならない。小規模現場のように出荷量が少量のケースでは、コストが高くなるという課題もあった。新開発の添加剤はこれまで難しかった少量製造を、アスコン製造時にミキサー内に投入・混合することで実現した。

大成ロテックによると、既にリラクスファルトHTPを用いた多機能アスコンを3カ所の合材工場で製造し、実現場に導入しているという。リラクスファルトHT舗装と合わせて、年間約5万平方メートル以上の適用を目指す。